



雨竜沼湿原

～150もの植物が咲き誇る道内最大の高層湿原～



増毛山地の標高850mにあり、北海道の山地湿原の中ではもっとも大きな高層湿原。大小様々な地塘（ちとう）が700以上あり、独特の景観を見せる。湿原植物も豊富で、1964（昭和39）年に道指定天然記念物、1990（平成2）年に暑寒別・天売・焼尻国定公園特別保護地区に指定された。「雨竜沼湿原を愛する会」による活動は、湿原を未来に伝える大切さと難しさを教えてくれる。